

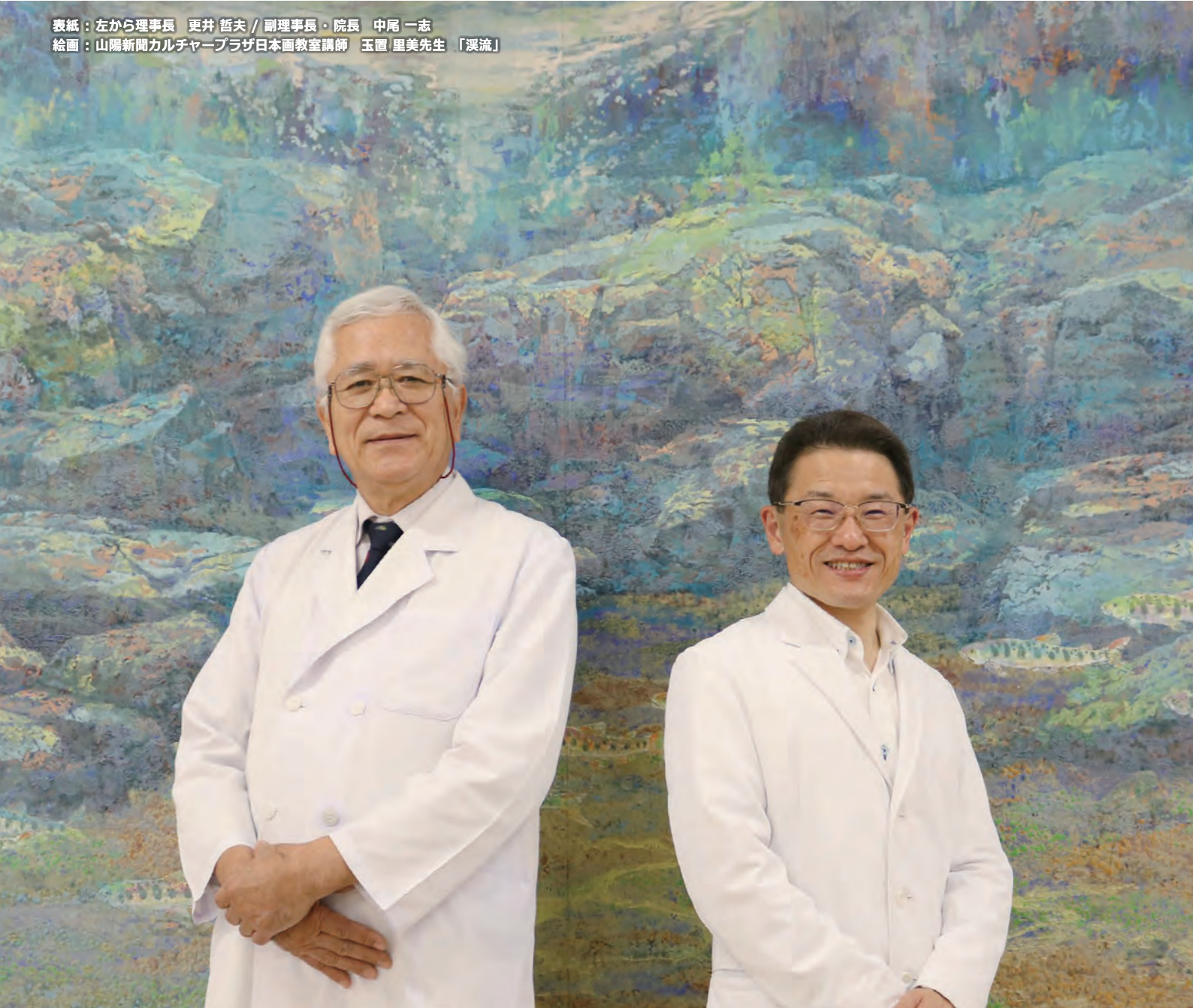
岡山博愛会だより



春号

2023年4月発行

表紙：左から理事長 更井 哲夫 / 副理事長・院長 中尾 一志
絵画：山陽新聞カルチャープラザ日本画教室講師 玉置 里美先生 「溪流」



P.2 新年度のご挨拶
・理事長 ・副理事長 / 院長

P.3 新任医師紹介
医事課より
・マイナ保険証受付について

P.4 検査部より
・自宅で睡眠時無呼吸症候群の検査をしませんか？
放射線部より
・放射線を使った検査を安心して受けていただくために

P.5 紹介
・デイサービスセンター ハレルヤ

P.6 健康コーナー【リハビリテーション科より】
・転倒予防のための筋力トレーニング
イベント紹介
・お部屋をリニューアルしました！

P.7 イベント紹介
・2023年度 岡山博愛会入職式
・採用ページリニューアル
・御下賜金伝達式

P.8 特別養護老人ホーム アダムスホーム
・介護技能実習生 日本語検定 N 3 合格報告・お祝い会



岡山博愛会
ホームページ



理事長 更井 哲夫

当時25歳の宣教師アダムス女史が岡山宣教師館に着いたのは1891年5月のことでした。アダムスは当初岡山教会で中学生へのバイブルクラスを担当していましたが、旭川東岸の花畑地区を通りかかるときに、貧しい多くの子供達と出会いました。この年のクリスマス12月25日に子供達を自室に招き、一緒にお祝いしたのです。この日にアダムスは子供達の中に、神様より与えられた使命を見ました。日曜学校、花畑尋常小学校、花畑裁縫夜学会、幼稚園、花畑施療院、保育園を展開し、1910年岡山博愛会の名の下に組織しました。

「博愛」は孔子が孝道について述べたものを、弟子の曾参が記録した「孝経」に書かれたもので、広く愛すること、平等に愛することを意味します。明治になってキリスト教の「愛」を表すためにこの「博愛」が用いられました。民族、人種、国籍、イデオロギーを超えた愛です。聖書には全ての人を愛する神の愛が示され、罪を犯す全ての人が許されて天国へ導かれるとあります。漢籍に書かれた「博愛」よりも、広く、大きく、手を差し伸べて私達を招く愛が聖書に示された愛です。ヨハネ福音書3章16節の言葉はこのすべてを表したものです。

しかし人の営みは「愛」の世界とはかけ離れ、今に至るまで争いは絶えること無く、岡山博愛会の132年の歩みにも、日清、日露、第一次の欧州戦争、中国でのそして太平洋戦争を経験しました。中国には清の時代から多くの宣教師が奥地まで入り、奉仕しましたが、数度の内乱では多くの宣教師家族が命を奪われました。アダムスも度重なる戦乱に心を痛めたことでしょう。彼女自身全てを捧げる中で健康を犠牲にし、1936年秋に病に苦しみながら帰国し翌年5月9日に召されました。墓石には唯^{ただ}日本への宣教師であったと記されています。

今岡山博愛会は施設での医療と介護、在宅の看護と介護、保育事業を担っています。愛の働きに更に深く、広く、手厚く、洩れなく展開します。皆さま方の御協力をお願いします。

副理事長・院長 中尾 一志



岡山博愛会は創立以来132年目の歩みを進めております。ひとえに職員や地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が流行して3年が経過しました。当院は発熱外来、ワクチン接種、協力病院として入院受け入れなど、地域の要請に応じて体制を整えて参りました。医療の最前線で働く方々の苦労は続きますが、この困難に立ち向かう中で職員の心が一つになることができたと感じました。5月に感染症法上の分類は変わりますが、これからもあらゆる場面で「変化」に対応できる岡山博愛会であり続けたいと願います。

2023年3月から地域包括ケア病棟1病棟を回復期リハビリテーション病棟へ変更しました。これで4病棟のうち半分の2病棟がリハビリテーションに重点を置いた病棟となりました。リハビリテーションを必要とする患者さんは複数の疾患や様々な困難を抱えた高齢者が大半です。当院はリハビリテーションの専門医師に加えて内科医が主治医として携わり、全身管理のもとでリハビリテーションを安全・効果的に進めていくことができるのが最大の特徴です。患者さんが安心して自宅または施設へ退院し、日常生活の幸せを実感できるよう、リハビリテーションや多職種連携の質を高めて参ります。

これからも地域の皆さまに安心と満足をお届けできる病院であり続けたいと思います。今年度も岡山博愛会病院をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新任 医師紹介

Yusaku Tada

医師 ただ 多田 ゆうさく 有作



診療科
呼吸器内科

2023年4月に岡山博愛会病院に赴任いたしました。

2017年に高松赤十字病院で研修医として働き、2019年より倉敷中央病院呼吸器内科で4年間働いておりました。

倉敷中央病院では主に呼吸器疾患全般の診療を行っていましたが、内科全般の治療やリハビリにも全力で診療に当たらせていただきますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

医事課より マイナ保険証受付について

当院でもマイナ保険証受付が導入されましたが、マイナンバーカードは今後、生活のあらゆる場面で活用されていきます。

2024年の秋頃には、マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証が廃止される方針です。マイナ保険証で受診していただくことで、お薬の情報や特定健診の結果等を医療機関が確認できるようになり、データに基づいたより良い医療を受けられるようになります。

その他にも、年間の高額療養費の申請手続きにおいて自己負担額証明書の添付を省略でき、簡単に手続きを行えます。また、高額療養費を既に適用されている方は、限度額適用認定証を持参しなくても自己負担限度額以上の金額を支払う必要がなくなります。

皆さまぜひご利用ください。

岡山博愛会病院 患者サービスセンター医事課

086-274-8101



検査部より 自宅で睡眠時無呼吸症候群の検査をしませんか？

皆さま、長い人生の中で多くの時間を過ごす場所はどこかご存じですか？
職場でしょうか、学校でしょうか、はたまた家の中のリビングでしょうか。

正解は寝室（布団の中）だと言われています。人生の多くの時間を睡眠にあてるからこそ、健やかに過ごしたいものですよね。

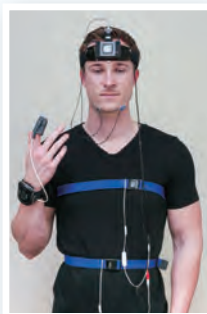
しかしながらその膨大な時間を危険な状態と隣り合わせで過ごしている方がたくさんおられます。

例えば、『いびきがうるさい』、『息が止まっている』などと指摘されたことはありませんか？心当たりのある方は、睡眠時無呼吸症候群が原因で睡眠が阻害されている可能性があります。

睡眠時無呼吸症候群とは睡眠中に呼吸が止まる、または浅く・弱くなることで日常生活に障害を引き起こす疾患です。言われてみればそうかも？程度で自覚症状がない場合も多く、未診断、未治療の方は500万人とも1,000万人とも言われています。

睡眠中の無呼吸を放置することで、重篤な疾患にかかるリスクが脳卒中3.51倍、心不全4.30倍、高血圧2.14倍、虚血性心疾患2.54倍、2型糖尿病2.29倍と、健康な方に比べて非常に高くなるおそれがあります。

当院では、入院することなく睡眠中に無呼吸がないかどうかを自宅で簡単に確認できる検査機器を準備しております。詳しくは主治医・スタッフまでご相談いただき、是非ご自身の睡眠状態をチェックしてみてください。



放射線部より 放射線を使った検査を安心して受けていただくために

私たちは気付かないのですが、実は自然界から常に放射線を受けています。この自然界から一年間に受ける放射線の量に比べると、病院などで受ける放射線の量は、一般的に、胸やお腹のレントゲン検査では数十分の一以下と考えられます。これらはガンや白血病の発生する危険性が高くなる線量に比べてとても小さな値です。しかも、画像検査では診断に必要な部分にしか照射されないように注意が払われているため、その心配は極めて低いと考えられます。

さらに、画像検査では放射線に被ばくするという不利益に比べて、患者さんの病気を発見するという、はるかに大きな利益があります。私たちは、画像検査の利益を最大限に引き出すために、患者さんの被ばくを最小限に抑えながら正確で豊富な情報を提供する努力をしています。

画像検査の有益性



紹介

デイサービスセンター

ハレルヤ

2022年度は新型コロナウイルス感染症予防対策に追われる1年となりました。そのような状況の中でも、関係各所の皆さまのご協力をいただき施設運営を継続できたことに深く感謝申し上げます。

ハレルヤでは、在宅で生活している要介護または要支援状態にある利用者さんに通所していただき、健康チェック・体操・機能訓練・入浴・食事・趣味活動・レクリエーション・各季節のイベントを通じて、楽しく元気ある在宅生活を支援しております。

昨年度から、デイサービスには行きたいが長時間の利用は苦手な方や時間を有効に使いたい方に向けた「短時間デイサービス」を開始いたしました。9:30から16:00までの間で、ご相談を承ります。通常のサービスと同様で、リハビリ専門の作業療法士と機能訓練指導員が利用者さんに適した方法で日常生活動作や転倒予防体操、応用動作訓練などを通じて生活される力を引き出す支援を行っております。また「笑う門には福来る」のように「笑う」ことをコンセプトに決めました。

笑うという行為には、身体・心の両面から活性化される効果があると言われております。同じ曜日に通うお仲間や明るく元気なスタッフと、たくさんお喋りして大いに笑って一日を過ごしていただけるように取り組んでおります。

この春にはチェアインバスも導入し、利用者さんの状態に合わせた入浴スタイルの充実化もはかってまいります。引き続き、時代や状況の変化に対応していける事業所を目指し、サービスの質も見直しながら、ウサギのように足にぐっと力を入れてピョンと飛躍していける、そんな素晴らしい年にしていきたいと思っております。

さあ！
皆さん一緒に
笑いましょう



デイサービスセンター ハレルヤ

086-272-1337

【リハビリテーション科より】

転倒予防のための 筋力トレーニング

転倒による骨折は、寝たきりに繋がることもあり、高齢者にとっては特に深刻な問題です。

高齢者が転倒する主な原因は加齢に伴う下肢の筋力低下です。20～30歳代の筋力を100%とすると60～70歳代では50～60%程度まで低下します。そのため「足腰の筋肉を鍛えて強くすること」は非常に大事なことです。そこで今回は、自宅で簡単にできる筋力トレーニングを紹介します。

太ももの筋力
トレーニング



1.2.3.4と数えながら膝を軽く曲げ1.2.3.4でゆっくりと伸ばす

お尻の筋力
トレーニング



片方の足をまっすぐに後ろに上げる。
足を後ろに上げたままの状態を1秒間続けた後ゆっくりと足をもとの位置まで戻す。

※1セット10回、
1日1～2セットを
無理のない範囲で
行ってください。



イベント紹介

Event

お部屋をリニューアルしました!

アダムスホームでは個室と2人部屋が各階にあり、個室ではプライバシーが守られていますが、2人部屋は高さの低いタンスとカーテンで仕切られていたため、プライベート性が低いことが問題でした。

そのため、1月23日（月）より2人部屋の間仕切りの改修工事を行いました。仕切りが完成し、プライベートが確保され、チェスト・床頭台も新しくなりました。全ての階での工事が終了し、利用者さんも新たなお部屋での生活が始まり笑顔のをぞかせています。

before



after



イベント紹介

Event

2023年度 岡山博愛会入職式

4月3日(月)に入職式が行われました。看護師、臨床検査技師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー、医療事務員、介護福祉士など合わせて30名の新入職員を迎え、一人ひとり、晴れやかな顔つきで式に臨みました。



新入職員は理事長より辞令交付され、代表者が医療人としての決意と抱負を強く宣言しました。また、オリエンテーションでは、感染症対策、接遇研修、防火訓練、施設見学、部署紹介が行われました。研修後は各部署に配属され、実際の現場で技術や知識を会得していきます。今年度も新しい仲間とともに一丸となって尽力してまいります。

採用ページリニューアル

この度、採用情報ページを全面リニューアルいたしました。

働いている職員にフォーカスをあて、情報をより視覚的に分かりやすくお伝えできるよう、デザインや構成を改善いたしました。

「岡山博愛会Q&A」「職員アンケート」「数字で見る岡山博愛会」など、職員の生の声も掲載しています。今後も採用に関する情報はこちらのページにて随時更新しますので、ぜひチェックしてみてください！

これからもより見やすいサイトとなるよう、内容の充実を図っていきます。



ごかしきん 御下賜金伝達式

3月9日(木)に御下賜金の伝達式が行われ、ありがたく拝受いたしました。

これは天皇陛下から2月23日の天皇誕生日に際し、社会福祉事業御奨励のため優良な民間社会福祉事業団体や施設に金一封を下賜されるものです。

令和5年は岡山博愛会保育園に対し、下賜されることになりました。当園が認可を受けたのは昭和23年ですが、創立者アダムス先生により明治43年に無償で子ども達を集め保育したことが原点です。

地域の皆さま、保護者の皆さまに支えられ、地域とともに歩んできたこれまでを振り返ってみる機会になると同時に、新たな気持ちでこれからの子ども福祉において地域の皆さまから選ばれる施設となり得るよう、努力を続けていく上での大きな励みとなりました。

今後もこの榮譽に恥じない活動を積み重ねて参りたいと考えております。



特別養護老人ホーム アダムスホーム

『介護技能実習生 日本語検定N3合格報告・ お祝い会』

2月6日(月)岡山博愛会アダムスホームで
実習中のミャンマー技能実習生4名が日本語
能力検定試験「N3」に合格し、合格報告・
お祝い会を行いました。



日本語能力試験「N3」は、日常的な場面で使われる日本語を
ある程度理解できることが目安の難関試験で、合格率が30%
台のことも。



実習生4名が全員そろって合格し、なんともうれしいことです。

N3合格には、実習生本人の日々の努力はもちろん、毎週土曜日に日本語特別講義でバックアップ
していただいた中谷先生、オンライン授業を行っていただいたモウ先生の支援も大きく、岡山博愛
会あがての応援もきつと力になったことでしょう。

また、中谷先生や更井理事長から「すばらしい、これからますます愛の精神でがんばって」とお祝い
のメッセージとエールが贈られました。

実習生からは、「たくさんの支援があり合格できました」と感謝の言葉が述べられ、みんなで喜び合
いました。

岡山博愛会での介護技能実習開始から7カ月。生活にも慣れ日本語力・介護技術ともにレベルアップ
しています。あたたかい
知らせを力にして、また
次のステップへ。

これからも、岡山博愛
会で応援していきます。



社会福祉法人 岡山博愛会 岡山博愛会病院

〒702-8005 岡山市中区江崎 456-2
TEL(086)274-8101 FAX(086)274-8005
患者サービスセンター 入退院サポートセンター
TEL(086)274-8009 FAX(086)274-8171
岡山博愛会ホームページ
<http://www.okayama-hakuikai.or.jp/>

アクセス

バス ● 岡電バス：岡山ふれあいセンター行き・
新岡山港行き・新岡山港入口行き
「博愛会病院前」下車 岡山駅より約25分
お車 ● 2号線倉田交差点から新岡山港方面へ約1.2km



企画・編集 岡山博愛会広報委員